



地域の野菜「滝野川ゴボウ」

校長 関口 泰正

先日、ゲストティーチャーとして江戸東京・伝統野菜研究会の代表の方に来ていただき、3年生が「滝野川ゴボウ」について学びました。「滝野川ゴボウ」について、御存知でしょうか。

滝野川村でゴボウの栽培が始まったのは、江戸時代の元禄のころとされています。滝野川の近辺は武蔵野台地の東端付近に位置していて、柔らかな黒土に深く覆われていて水はけもよいため、ゴボウやニンジンなどの栽培に適している土地だったそうです。そのころ、この滝野川村で、鈴木源吾という方が品種改良と採種を行い、根の長さが80センチメートルから1メートル以上もある品種が生み出されました。地名を取って「滝野川ゴボウ」と名づけられました。その味と品質の良さが江戸の人々から歓迎され、人気品種となっていきました。その種子が、やがて日本国内の各地に広まり、さらに品種の改良が行われて、様々な品種が生み出され、現在国内で栽培されるゴボウの9割以上は滝野川ゴボウを受け継いでいるといわれています。

滝野川近辺では、昭和初期までは盛んに滝野川ゴボウが栽培されていましたが、軍事関連施設の進出に伴って急速に進んだ都市化により、第二次世界大戦後には見られなくなったそうです。

今、改めて滝野川ゴボウが江戸東京野菜として見直されており、滝野川八幡神社や近隣の学校でも栽培されているそうです。

子供たちは、滝野川の昔は、畑がたくさんあったということや、ゴボウの名産地であったということに驚きの声をあげていました。また、ゴボウの収穫の大変さを知り、ゴボウをより調べたくなったり、改めて味わってみたいなくなったりしたようです。今後、栽培もしていきます。

これからも、地域についてたくさん学んでいってほしいです。

※6月終わってから猛暑が続いています。外での学習活動を控えたり、水泳指導の際の見学は短時間にして他の課題に取り組んだりするなど、適宜教育活動を変更し、熱中症防止対策をしていきます。

※体育など運動する時や休み時間、登下校の際は、マスクを着用しなくてよいことを全校朝会等で伝えています。マスクをはずしたときにしまうマスクケース等を持たせていただくようお願いいたします。



7月行事予定



1日(金) 読書月間終 教育実習終	12日(火) 日光高原学園保護者説明会 (6年生 15:00~体育館)
4日(月) 全校朝会(放送による)	13日(水) 研究授業(6年1組) 午前授業(6年1組以外)
5日(火) 安全指導日	16日(土) 土曜日授業(公開) そろばん教室①(4年生) 避難訓練(3時間目後半)
6日(水) 午前授業	18日(月) 海の日
7日(木) 七夕集会 クラブ④ (6年生卒業アルバム撮影) 那須移動教室事前健診(4年生)	19日(火) 給食終 5時間授業 そろばん教室②(4年生)
8日(金) 那須移動教室 始(4年生)	20日(水) 夏休み前の朝会(放送による) 午前授業 大掃除
9日(土) 那須移動教室 終(4年生)	21日(木) ~8月31日(火) 夏季休業日
11日(月) 全校朝会(放送による) 振替休業日(4年生)	

※現時点での予定です。今後の状況により、変更する可能性があります。

※全ての活動は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施いたします。

滝野川紅葉中ファミリーの日

副校長 来栖 雅彦

北区では区立中学校ごとにその学区内の小学校・幼稚園と「サブファミリー」を構成し、幼・小・中が連携して授業研究会や研修会を行っています。本校は「滝野川紅葉中サブファミリー」に属しています。

滝野川紅葉中、滝野川第二小、谷端小、滝野川もみじ小と本校の4小学校、たきさん幼稚園の1幼稚園の計6校園で構成しています。しかし、ここ2年間、コロナ禍で集合型での研修ができず、オンラインで情報交換をしたり、授業公開をしたりしてきました。

今年度は「主体的に学び、進んで表現する児童・生徒を育てる」を研究テーマとして、年に3回の研究会を計画しています。第1回授業研究会が、6月15日に滝野川紅葉中学校で行われました。実に3年ぶりに集合型で開催することができました。各教科に分かれて授業観察をし、その後の協議会では、9年間で子供たちを育てる意識でどのようにこのテーマを実現していくかを話し合うことができました。小学校の教員にとっては、小学校の卒業生の努力している姿を直に見られる貴重な機会となりました。

9月28日には、本校の教員が研究授業を行います。滝野川第三小学校が滝野川紅葉中サブファミリーの研究テーマを実践する絶好の機会となります。

この研究会での成果を幼稚園と小学校、そして小学校と中学校との連携に活かしてまいります。

<那須移動教室>

4年生担任 池田・伊藤

7月8日～9日に初めての宿泊行事があります。4年生は、那須どうぶつ王国と、なかがわ水遊園に行きます。子供たちはとても楽しみにしていて、同じ班の友達とどのようなルートで回るかニコニコと笑顔で相談しています。

また、宿泊施設などでの過ごし方もみんな考えています。「全体で時間を守る」「施設はきれいに使う」など、普段の生活以上に意識して2日間を過ごしたいと思います。班の友達と声をかけながら、気を付けて生活できるように支援していきたいと思います。

那須移動教室で学んだことをこれからの学校生活に活かせるように、たくさん学んできたいと思います。



<夏休みの生活>

生活指導担当 小栗和弘

7月21日から8月31日までは夏休みです。夏休み期間中は、御家庭や御親戚、地域のみなさんとの時間が多くなります。学校生活では得ることのできない、貴重な時間が過ごせることを願っております。

夏休みが近づきましたら、生活指導部より「夏休みの生活について」のお手紙を配布いたします。学校では学活の時間を活用し、安全に過ごすための指導を行います。御家庭でもお子さんと一緒に確認していただきますよう、お願いいたします。

夏休みに起きやすい事故

1. 水の事故
(プール、海、川、公園など)
2. 花火の事故
(下草に火の粉が飛散して着火することもあります)
3. 熱中症による事故
(留守番をするときなど、注意が必要です)

